

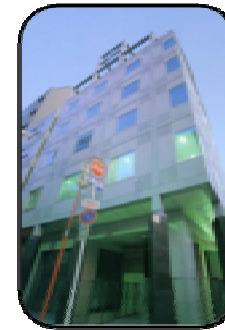
ひったくり防止パトロール【警視庁】

事業者紹介

緊急雇用創出事業
として街頭犯罪抑止
対策業務に従事

◎警備会社の概要等

従業員約4,000名、関東圏に21拠点を有し、交通誘導警備、施設警備など各種の警備業務をマンパワーで遂行し、お客様に安全、安心を提供している警備会社です。
今回「防犯パトロール」を実施するにあたり、警備会社として、安全、安心を実現するため各種の防犯活動に積極的に従事し、精一杯の活動を行いました。



事業概要

ひったくり等の犯罪を抑止するための防犯パトロールを警備会社に委託し、警備員40名(緊急雇用30名、現任者10名)を板橋警察署ほか9署に派遣し、街頭犯罪の抑止活動を行ったもの。

委託先

シンテイ警備株式会社

雇用創出数

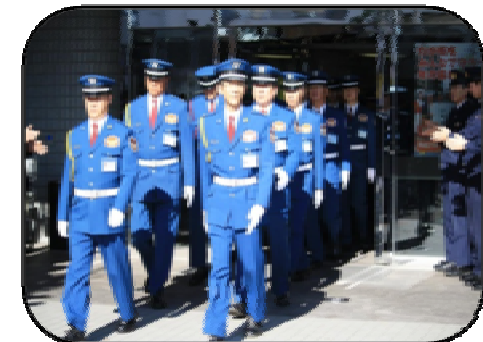
30人
(内14名正社員化)

事業費

約3900万円(平成21年度)

事業の開始

平成21年12月
～平成22年3月



○ 主な活動

- ・ ひったくり防止の啓発活動
- ・ 防犯ネットの装着指導
- ・ 人身事故の取り扱い
- ・ 負傷者の救護
- ・ 振り込め詐欺防止活動

○ エピソード

- ・ 住民から「頼りになる。」と感謝された。
- ・ 徒歩で20km以上巡回を行った警備員がいた。
- ・ ひったくり等の犯罪発生率が減少し、誇りとなった。

スタッフインタビュー



三津谷警備士

—この事業を選んだ理由は何でしょうか？

警備の仕事、ひったくりや振り込め詐欺の防止など、犯罪の防犯活動に興味を持ち、地域の安全を確保するための活動に取り組んでみたいと感じたため。

—就業当時の仕事内容は、どういったことをしていたのでしょうか？

ひったくり、空巢の多発地域の警戒活動
銀行店舗外ATM付近での振り込め詐欺警戒業務
子供や中学生の通学路での警戒活動

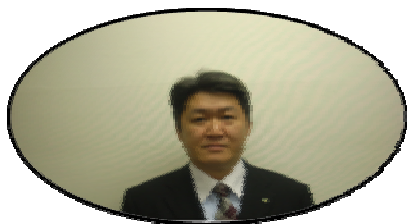
—自分なりに努力したことや、社員となって変わったことがあれば教えてください。

警備員としての任務の重要性を自覚し、お客様に安全、安心を提供するため定められた業務をしっかりとこなすよう、日々努力しています。

—最後に、一言お願いします。

警備員としての経験は浅いが、様々な活動に体当たりでチャレンジし、現場を数多く経験することで経験を積み、警備のプロとして成長したい。また、社会人としてのモラルやマナーの向上に努め、様々なスキルアップ向上に努め人間として成長したい。

上司の声



長崎支社長

—社員に採用したいと思った決め手や、人材が定着するような心がけなどを教えてください。

三津谷君を採用しようと思った決め手は、彼の人柄が良く、勤務態度がまじめであったことはもちろん、彼は、忍耐力やコミュニケーション能力に長けた面があり、勤務態度や人との対応状況から、警備員として資質を十分に備えていると判断し、彼ならどんな過酷な現場でもそつなく任務をこなせると感じたことです。

現在、当社には約4千を超える隊員が所属していますが、社員の定着化には信頼関係が第一と考え、大勢の隊員と信頼関係を構築するため、社長以下幹部は積極的に隊員に声掛けを行い、会話を通じて隊員の苦労や悩みなどについて同じ目線で考え、何でも話せる風通しのよい明るい職場環境を作ることによって、人材の定着化を図っています。